

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年4月23日
【事業年度】	第7期（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）
【会社名】	株式会社みずほ銀行
【英訳名】	Mizuho Bank, Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役頭取 西堀 利
【本店の所在の場所】	東京都千代田区内幸町一丁目1番5号
【電話番号】	東京 (03)3596-1111（代表）
【事務連絡者氏名】	主計部次長 疋田 幸伸
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区内幸町一丁目1番5号
【電話番号】	東京 (03)3596-1111（代表）
【事務連絡者氏名】	主計部次長 疋田 幸伸
【縦覧に供する場所】	金融商品取引法の規定による備置場所はありません。

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月29日に提出いたしました第7期（自平成20年4月1日 至平成21年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 当連結会計年度の前4連結会計年度及び当連結会計年度に係る次に掲げる

主要な経営指標等の推移

(2) 当行の当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に係る主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 業績等の概要

③ 自己資本比率

(自己資本比率の状況)

連結自己資本比率（国内基準）

単体自己資本比率（国内基準）

7 財政状態及び経営成績の分析

5. 自己資本比率に関する分析

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 当連結会計年度の前4連結会計年度及び当連結会計年度に係る次に掲げる

主要な経営指標等の推移

(訂正前)

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
		(自 平成16年 4月1日 至 平成17年 3月31日)	(自 平成17年 4月1日 至 平成18年 3月31日)	(自 平成18年 4月1日 至 平成19年 3月31日)	(自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日)	(自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日)
連結自己資本比率 (国内基準)	%	10.77	10.28	11.74	11.97	<u>11.78</u>

(注) <略>

(訂正後)

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
		(自 平成16年 4月1日 至 平成17年 3月31日)	(自 平成17年 4月1日 至 平成18年 3月31日)	(自 平成18年 4月1日 至 平成19年 3月31日)	(自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日)	(自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日)
連結自己資本比率 (国内基準)	%	10.77	10.28	11.74	11.97	<u>11.77</u>

(注) <略>

(2) 当行の当事業年度の前4事業年度及び当事業年度に係る主要な経営指標等の推移
(訂正前)

回次		第3期	第4期	第5期	第6期	第7期
決算年月		平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月	平成20年3月	平成21年3月
単体自己資本比率 (国内基準)	%	10.87	10.23	12.12	11.70	<u>11.78</u>

(注) <略>

(訂正後)

回次		第3期	第4期	第5期	第6期	第7期
決算年月		平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月	平成20年3月	平成21年3月
単体自己資本比率 (国内基準)	%	10.87	10.23	12.12	11.70	<u>11.76</u>

(注) <略>

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

③ 自己資本比率

(訂正前)

当連結会計年度末のバーゼルⅡ連結自己資本比率(国内基準)は前連結会計年度末比0.19ポイント低下し11.78%、バーゼルⅡ単体自己資本比率(国内基準)は同0.08ポイント上昇し11.78%となりました。

(訂正後)

当連結会計年度末のバーゼルⅡ連結自己資本比率(国内基準)は前連結会計年度末比0.20ポイント低下し11.77%、バーゼルⅡ単体自己資本比率(国内基準)は同0.06ポイント上昇し11.76%となりました。

(自己資本比率の状況)

(参考)

<略>

連結自己資本比率 (国内基準)

(訂正前)

項目	平成20年3月31日	平成21年3月31日	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
基本的項目 (Tier 1)			
	期待損失額が適格引当金を上回る額の50% 相当額 (△)	22,749	<u>40,472</u>
	繰延税金資産の控除前の〔基本的項目〕計 (上記各項目の合計額)	2,032,401	<u>1,696,966</u>
	計 (A)	2,032,401	<u>1,696,966</u>
補完的項目 (Tier 2)			
	一般貸倒引当金	1,216	<u>2,242</u>
	計	1,378,629	<u>1,382,683</u>
	うち自己資本への算入額 (B)	1,378,629	<u>1,382,683</u>
控除項目	控除項目 (注6) (D)	71,398	<u>76,891</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	3,339,632	<u>3,002,758</u>
リスク・アセット等	資産 (オン・バランス) 項目	22,267,021	<u>19,968,581</u>
	オフ・バランス取引等項目	3,454,998	<u>3,463,648</u>
	信用リスク・アセットの額 (F)	25,722,019	<u>23,432,230</u>
	計 ((F) + (G) + (I) + (K)) (L)	27,888,836	<u>25,478,370</u>
連結自己資本比率 (国内基準) = E / L × 100 (%)		11.97	<u>11.78</u>
(参考) Tier 1 比率 = A / L × 100 (%)		7.28	<u>6.66</u>

(注) 1. <略>

2. 「繰延税金資産の純額に相当する額」は平成20年3月31日現在371,563百万円、平成21年3月31日現在293,554百万円であり、「繰延税金資産の算入上限額」は平成20年3月31日現在406,480百万円、平成21年3月31日現在339,393百万円であります。

3～6. <略>

(訂正後)

項目		平成20年 3月31日	平成21年 3月31日
		金額 (百万円)	金額 (百万円)
基本的項目 (Tier 1)	期待損失額が適格引当金を上回る額の50% 相当額 (△)	22,749	<u>40,906</u>
	繰延税金資産の控除前の〔基本的項目〕計 (上記各項目の合計額)	2,032,401	<u>1,696,532</u>
	計 (A)	2,032,401	<u>1,696,532</u>
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	1,216	<u>2,241</u>
	計	1,378,629	<u>1,382,682</u>
	うち自己資本への算入額 (B)	1,378,629	<u>1,382,682</u>
控除項目	控除項目 (注6) (D)	71,398	<u>77,325</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	3,339,632	<u>3,001,889</u>
リスク・アセット等	資産 (オン・バランス) 項目	22,267,021	<u>19,987,855</u>
	オフ・バランス取引等項目	3,454,998	<u>3,463,914</u>
	信用リスク・アセットの額 (F)	25,722,019	<u>23,451,769</u>
	計 ((F) + (G) + (I) + (K)) (L)	27,888,836	<u>25,497,909</u>
連結自己資本比率 (国内基準) = E / L × 100 (%)		11.97	<u>11.77</u>
(参考) Tier 1 比率 = A / L × 100 (%)		7.28	<u>6.65</u>

(注) 1. <略>

2. 「繰延税金資産の純額に相当する額」は平成20年3月31日現在371,563百万円、平成21年3月31日現在293,554百万円であり、「繰延税金資産の算入上限額」は平成20年3月31日現在406,480百万円、平成21年3月31日現在339,306百万円であります。

3～6. <略>

単体自己資本比率（国内基準）
（訂正前）

項目		平成20年 3月31日	平成21年 3月31日
		金額（百万円）	金額（百万円）
基本的項目 (Tier 1)	期待損失額が適格引当金を上回る額の50% 相当額（△）	61,309	<u>65,418</u>
	繰延税金資産の控除前の〔基本的項目〕計 （上記各項目の合計額）	1,887,195	<u>1,645,426</u>
	計 (A)	1,887,195	<u>1,645,426</u>
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	565	<u>1,056</u>
	計	1,377,977	<u>1,381,497</u>
	うち自己資本への算入額 (B)	1,377,977	<u>1,368,610</u>
控除項目	控除項目（注6） (D)	111,315	<u>97,708</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	3,153,857	<u>2,916,328</u>
リスク・アセット等	資産（オン・バランス）項目	21,871,035	<u>19,654,981</u>
	オフ・バランス取引等項目	3,175,070	<u>3,264,905</u>
	信用リスク・アセットの額 (F)	25,046,106	<u>22,919,887</u>
	計 ((F) + (G) + (I) + (K)) (L)	26,935,820	<u>24,756,514</u>
単体自己資本比率（国内基準） = E / L × 100 (%)		11.70	<u>11.78</u>
（参考）Tier 1 比率 = A / L × 100 (%)		7.00	<u>6.64</u>

（注） 1. <略>

2. 「繰延税金資産に相当する額」は平成20年3月31日現在372,599百万円、平成21年3月31日現在279,832百万円であり、「繰延税金資産の算入上限額」は平成20年3月31日現在377,439百万円、平成21年3月31日現在329,085百万円であります。

3～6. <略>

(訂正後)

項目		平成20年 3月31日	平成21年 3月31日
		金額 (百万円)	金額 (百万円)
基本的項目 (Tier 1)	期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額 (△)	61,309	<u>65,852</u>
	繰延税金資産の控除前の〔基本的項目〕計 (上記各項目の合計額)	1,887,195	<u>1,644,992</u>
	計 (A)	1,887,195	<u>1,644,992</u>
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	565	<u>1,055</u>
	計	1,377,977	<u>1,381,496</u>
	うち自己資本への算入額 (B)	1,377,977	<u>1,368,392</u>
控除項目	控除項目 (注6) (D)	111,315	<u>98,142</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	3,153,857	<u>2,915,242</u>
リスク・アセット等	資産 (オン・バランス) 項目	21,871,035	<u>19,674,254</u>
	オフ・バランス取引等項目	3,175,070	<u>3,265,171</u>
	信用リスク・アセットの額 (F)	25,046,106	<u>22,939,426</u>
	計 ((F) + (G) + (I) + (K)) (L)	26,935,820	<u>24,776,053</u>
単体自己資本比率 (国内基準) = E / L × 100 (%)		11.70	<u>11.76</u>
(参考) Tier 1 比率 = A / L × 100 (%)		7.00	<u>6.63</u>

(注) 1. <略>

2. 「繰延税金資産に相当する額」は平成20年3月31日現在372,599百万円、平成21年3月31日現在279,832百万円であり、「繰延税金資産の算入上限額」は平成20年3月31日現在377,439百万円、平成21年3月31日現在328,998百万円であります。

3～6. <略>

7 【財政状態及び経営成績の分析】

5. 自己資本比率に関する分析

(図表14) 連結自己資本比率 (国内基準)

(訂正前)

		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	当連結会計年度末 (平成21年3月31日)	比較
		金額 (億円)	金額 (億円)	金額 (億円)
基本的項目 (Tier I)	①	20,324	<u>16,969</u>	<u>△3,354</u>
資本金		6,500	6,500	—
資本剰余金		7,623	6,314	△1,309
利益剰余金		4,189	△62	△4,251
社外流出予定額		△2,000	—	2,000
その他有価証券の評価差損		△352	—	352
為替換算調整勘定		3	3	△0
連結子法人等の少数株主持分		4,735	4,679	△55
のれん相当額		△92	△14	78
証券化取引に伴い増加した自己資本相当額		△55	△46	8
期待損失が適格引当金を上回る額の50%相当額		△227	<u>△404</u>	<u>△177</u>
控除項目	③	713	<u>768</u>	<u>54</u>
自己資本額 (①+②-③)	④	33,396	<u>30,027</u>	<u>△3,368</u>
リスク・アセット等	⑤	278,888	<u>254,783</u>	<u>△24,104</u>
連結自己資本比率				
(国内基準) (④/⑤)		11.97%	<u>11.78%</u>	<u>△0.19%</u>
Tier I 比率 (①/⑤)		7.28%	<u>6.66%</u>	<u>△0.62%</u>

連結ベースの自己資本額は、連結当期純損失の計上を主に利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3,368億円減少し、3兆27億円となりました。一方、リスク・アセット等は、信用リスク・アセットの計測手法を基礎的内部格付手法から先進的内部格付手法に移行したこと等により、前連結会計年度末に比べ2兆4,104億円減少し、25兆4,783億円となりました。この結果、連結自己資本比率 (国内基準) は前連結会計年度末に比べ0.19ポイント低下し、11.78%となりました。また、Tier I 比率は6.66%となっております。

(訂正後)

		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	当連結会計年度末 (平成21年3月31日)	比較
		金額 (億円)	金額 (億円)	金額 (億円)
基本的項目 (Tier I)	①	20,324	16,965	<u>△3,358</u>
資本金		6,500	6,500	—
資本剰余金		7,623	6,314	△1,309
利益剰余金		4,189	△62	△4,251
社外流出予定額		△2,000	—	2,000
その他有価証券の評価差損		△352	—	352
為替換算調整勘定		3	3	△0
連結子法人等の少数株主持分		4,735	4,679	△55
のれん相当額		△92	△14	78
証券化取引に伴い増加した自己資本相当額		△55	△46	8
期待損失が適格引当金を上回る額の50%相当額		△227	<u>△409</u>	<u>△181</u>
控除項目	③	713	<u>773</u>	<u>59</u>
自己資本額 (①+②-③)	④	33,396	<u>30,018</u>	<u>△3,377</u>
リスク・アセット等	⑤	278,888	<u>254,979</u>	<u>△23,909</u>
連結自己資本比率				
(国内基準) (④/⑤)		11.97%	<u>11.77%</u>	<u>△0.20%</u>
Tier I 比率 (①/⑤)		7.28%	<u>6.65%</u>	<u>△0.63%</u>

連結ベースの自己資本額は、連結当期純損失の計上を主因に利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3,377億円減少し、3兆18億円となりました。一方、リスク・アセット等は、信用リスク・アセットの計測手法を基礎的内部格付手法から先進的内部格付手法に移行したこと等により、前連結会計年度末に比べ2兆3,909億円減少し、25兆4,979億円となりました。この結果、連結自己資本比率(国内基準)は前連結会計年度末に比べ0.20ポイント低下し、11.77%となりました。また、Tier I 比率は6.65%となっております。